平成27年4月16日

「南砺市活気に満ちた集落づくりモデル事業」説明資料

1．事業提案書の提出

提出期日：平成２７年５月３１日（日）

2．プレゼンテーション及び審査

（１） 日程：６月中旬（改めて案内します。）

（２） プレゼン方法：パワーポイントによる説明（１団体１０分程度）

（３） 審査方法：事業提案書の事前審査及びプレゼンによる審査

（４） 結果発表：当日結果発表

3．補助金交付申請書の提出

提出期日：７月中旬（改めて案内します。）

4．補助金交付決定、補助金の交付

（１） 交付決定日：７月下旬

（２） 補助金概算払い：概算払い請求書を提出して、１月以内に７割を交付します。

（３） 補助金精算払い：事業完了後、実績報告書を提出していただきます。
審査の結果、問題なければ精算払い請求書を提出して
１月以内に残りの３割を交付します。

5．事業内容

市内の山間過疎地域の集落、自治会を対象とし、また、これら複数の地区の集合体でも対象とします。（ただし、採択済みの地区は対象外です。）

（１） <u>対象期間</u>

採択された年度内

（２） <u>補助対象事業</u>

地域課題を洗い出してその課題を解決し、目指すべき将来像の実現のため活気に満ちた集落づくり計画に策定された経費

１．地域の防犯、防災、福祉等の安心・安全な地域社会形成に関するもの

２．地域資源を生かしたコミュニティビジネス等の産業振興に関するもの

３．伝統文化の保全、復活等の文化振興に関するもの

４．少子高齢化対策に向けた定住等の促進に関するもの

５．地域資源を生かした集落づくりに関するもの

６．環境保全、美化活動等の地球にやさしい集落づくりに関するもの

７．前各号に掲げるもののほか、地域の活性化を図るものとして市長が認めるもの

ただし、以下のいずれかに該当する事業は、対象としません。

a. 営利を目的とするもの

b. 政治、宗教又は選挙活動にかかわるもの

c. 交流行事等市民の親睦を深めるもの

d. 国、地方公共団体その他の機関から助成を受けているもの

e. 公の秩序又は善良の風俗に反すると市長が認めるもの

（３） 補助率等

補助対象経費の１０分の１０以内とし、１，０００，０００円を限度とします。

事業費が高額なため、策定された計画は審査が必要となりますので、事業採択は確定ではありません。

（４） 必要書類等

事業提案書、事業計画書、収支予算書、見積書の写し、事業内容のわかるもの等

（５） 募集地区数

３地区（平成２６年度は３地区募集、応募は２地区）

6. その他注意事項

① 補助金交付決定日以後の支出としてください。

② 単年度事業ですので、繰越はできません。

7. 質疑等

問い合わせ先：南砺市役所　南砺で暮らしません課　定住・空き家対策係　中島

TEL：０７６３－２３－２０３７　FAX：０７６３－８２－０１７０

南砺市山間過疎地域振興条例対象集落

地域		該当	世帯数 H25.3.末	人口 H25.3.末	住居最高 標高(m)	200m以上 世帯数	200m以上 世帯率	該当 要件
平	下梨	○	82	194	305	82	100%	ア
	大島	○	32	111	308	32	100%	ア
	篭渡	○	15	43	404	15	100%	ア
	下出	○	27	84	363	27	100%	ア
	東中江	○	15	44	383	15	100%	ア
	高草嶺	○	20	36	465	20	100%	ア
	夏焼	○	4	8	515	4	100%	ア
	平入谷	○	13	26	443	13	100%	ア
	寿川	○	8	27	453	8	100%	ア
	大崩島	○	12	35	295	12	100%	ア
	祖山	○	14	38	276	14	100%	ア
	杉尾	○	7	20	319	7	100%	ア
	渡原	○	1	3	294	1	100%	ア
	上松尾	○	4	5	603	4	100%	ア
	小来栖	○	15	40	566	15	100%	ア
	来栖	○	14	43	435	14	100%	ア
	中畑	○	14	49	369	14	100%	ア
	見座	○	16	51	382	16	100%	ア
	相倉	○	19	53	419	19	100%	ア
	上梨	○	30	103	319	30	100%	ア
	田向	○	15	49	317	15	100%	ア
	小計	21	377	1,062	－	377	100%	
上平	成出	○	3	11	380	3	100%	ア
	楮	○	17	70	375	17	100%	ア
	真木	○	4	9	356	4	100%	ア
	東赤尾	○	3	7	364	3	100%	ア
	新屋	○	24	87	343	24	100%	ア
	田下	○	5	22	345	5	100%	ア
	菅沼	○	5	27	328	5	100%	ア
	上平細島	○	19	70	330	19	100%	ア
	小原	○	17	46	316	17	100%	ア
	猪谷	○	18	63	348	18	100%	ア
	皆葎・葎島	○	35	137	315	35	100%	ア
	小瀬	○	2	4	417	2	100%	ア
	漆谷	○	5	14	363	5	100%	ア
	下島	○	14	47	337	14	100%	ア
	西赤尾町	○	33	109	348	33	100%	ア
	小計	15	204	723	－	204	100%	ア
利賀	水無	○	1	2	984	1	100%	ア
	大勘場	○	2	3	760	2	100%	ア
	千束	○	6	15	634	6	100%	ア
	中口	○	1	1	611	1	100%	ア
	阿別当	○	22	56	554	22	100%	ア
	坂上	○	36	123	569	36	100%	ア
	上畠	○	24	51	559	24	100%	ア
	利賀細島	○	5	17	498	5	100%	ア
	岩渕	○	9	21	557	9	100%	ア
	北島	○	4	6	462	4	100%	ア
	利賀上村	○	26	75	569	26	100%	ア
	利賀下村	○	11	31	536	11	100%	ア
	大豆谷	○	11	27	606	11	100%	ア

地域		該当	世帯数 H25.3.末	人口 H25.3.末	住居最高 標高(m)	200m以上 世帯数	200m以上 世帯率	該当 要件
利賀	北豆谷	○	10	33	628	10	100%	ア
	高沼	○	2	3	545	2	100%	ア
	栗当	○	1	2	455	1	100%	ア
	北原・長崎・大牧	○	7	13	334	7	100%	ア
	下原	○	2	5	254	2	100%	ア
	栃原	○	1	2	396	1	100%	ア
	島地	○	24	64	682	24	100%	ア
	利賀入谷・谷内	○	5	14	639	5	100%	ア
	中村	○	6	13	686	6	100%	ア
	上百瀬	○	29	91	742	29	100%	ア
	小計	23	245	668	－	245	100%	
城端	南原	○	16	45	232	12	75%	ウ
	瀬戸	○	10	26	227	10	100%	ウ
	盛新	○	15	39	224	15	100%	ウ
	大谷島	○	9	31	253	9	100%	ウ
	大鋸屋	○	71	244	216	46	65%	ウ
	打尾	○	41	132	227	21	51%	ウ
	林道	○	53	220	234	45	85%	ウ
	東西原	○	19	69	247	19	100%	ウ
	中尾（準山間地）	○	13	48	206	5	38%	エ
	上原（辺地）	○	13	31	179	0	0%	イ
	小計	10	260	885	－	182	70%	
井口	大野	○	5	14	227	5	100%	ウ
	小計	1	5	14	－	5	100%	
福光	糸谷新	○	6	18	223	6	100%	ウ
	小院瀬見	○	5	10	229	5	100%	ウ
	立野新	○	7	14	203	4	57%	ウ
	吉見	○	20	62	219	16	80%	ウ
	綱掛	○	5	7	217	5	100%	ウ
	立野脇	○	7	13	281	7	100%	ウ
	樋瀬戸	○	7	16	220	8	114%	ウ
	土山	○	28	87	271	18	64%	ウ
	小又	○	22	57	266	22	100%	ウ
	七曲（準山間地）	○	4	12	226	1	25%	エ
	人母（辺地）	○	21	75	93	0	0%	イ
	能美（辺地）	○	5	12	192	0	0%	イ
	野地（準辺地）	○	12	50	171	0	0%	エ
	小二又（準辺地）	○	13	54	172	0	0%	エ
	道場原（準辺地）	○	8	37	－	0	0%	エ
	湯谷（準辺地）	○	12	39	129	0	0%	エ
	小計	16	182	563	－	92	51%	
合計		86	1,273	3,915	－	1105	―	―

平成24年度データ

※世帯数及び人口は、前々年度3月末の値を用いる。
※該当要件は、ア．旧の過疎地域、イ．辺地、ウ．山間地、エ．イ又はウに準ずる20世帯未満の集落。
※準山間地：集落内に標高200m以上の住居がある20世帯未満の集落。
※準辺地：集落内に辺地に該当する住居がある20世帯未満の集落。（辺地はバス停等に一番近い所で計算）

平成26年度活気に満ちた集落づくりモデル事業（単年度事業） 申請一覧

合計　2件

No.	団体名	地域名	1．事業区分	2．実施期間	3．事業（活動）のテーマ（キーワードなど）	4．事業（活動）の内容				5．事業（活動）内容及び概算事業費（単位：千円）	
						全体説明	事業の具体性	公益性・市民サービスの向上	具体性・継続性・発展性	平成26年度	
1	大鋸屋地区自治振興会	城端	④ 少子高齢化対策に向けた定住等の促進 ⑤ 地域資源を生かした集落づくり	26年度	旧大鋸屋小学校グランド整備事業	大鋸屋地区には、地区住民のシンボルである旧小学校（現地区公民館）があります。しかしながら、小学校時代から使用している広大なグランドが経年劣化により荒廃しつつある現状となってきています。 そこで、大鋸屋地区自治振興会としては、グランドを公園として整備し、地区住民の憩いの場所として守り続けたい。また、砺波地区の少年サッカーチームの練習試合会場として提供し、交流人口の増加を目指したい。	グランドを公園として整備することにより、外で遊ぶ逞しい子供を育むことは、子育て支援に貢献できる。	グランド全面を芝生で整備する作業を地区住民で行い、ふる里愛を育む。 また、美しい公園となることにより、子育てを支援する安全な地域のシンボルとなる。	公民館として、少年サッカーチームに練習会場として活用してもらえるようなグランドを有することは、地域の新たな試みである。	【グランド再整備】 工事請負費 芝生購入費 芝刈り機購入費 サッカーゴール購入費	3,200千円
2	太美山自治振興会	福光	③ 伝統文化の保全、復活等の文化振興 ⑤ 地域資源を生かした集落づくり	26年度	塩硝の道古式銃砲術隊編成事業	太美山地区は、南砺市内でも少子高齢化が著しい山間過疎地域です。また、地区内の幹線道路2本は、10年以上通行止めの道路と冬期閉鎖道路であり、地区内には閉塞感が蔓延し、活力が失われ始めています。 そこで、地区内の歴史を振り返り、地域資源として重要な役割を担ってきた「塩硝の道」を現代の道と重ね活性化の起爆材とし、塩硝の生産・運搬・火薬の製造の3点を拠点とした塩硝の道古式銃砲術隊を編成し、誇りを持って住み続ける地区を目指したい。	塩硝の道古式銃砲術隊を編成し、全国イベントに参加することにより、南砺市を全国に発信できる。	全国規模のイベントに参加できる団体を編成することにより、地元愛を育み、誇りを持って住み続けることができる。	歴史に埋もれた五箇山塩硝を全国的にPRする効果は大きく、新幹線開業効果を一層引き出せる試みである。	【古式銃砲術隊編成】 研修会交通費 銃砲等購入費	1,100千円

① 地域の防犯、防災、福祉等の安心・安全な地域社会形成に関するもの

② 地域資源を生かしたコミュニティビジネス等の産業振興に関するもの

③ 伝統文化の保全、復活等の文化振興に関するもの

④ 少子高齢化対策に向けた定住等の促進に関するもの

⑤ 地域資源を生かした集落づくりに関するもの

⑥ 環境保全、美化活動等の地球にやさしい集落づくりに関するもの

⑦ 前各号に掲げるもののほか、地域の活性化を図るものとして市長が認めるもの

様式第１号（第５条関係）

活気に満ちた集落づくり提案事業提案書

年　　月　　日

（宛先）　南砺市長

地縁による団体名
所在地又は住所　〒
南砺市
代表者氏名　　㊞

南砺市活気に満ちた集落づくり提案事業実施要綱第５条の規定により、次のとおり提案します。

記

１　提案事業名

２　添付書類
（１）団体概要書
（２）実施計画書
（３）収支予算書（概算）
（４）規則、定款、規約、会則その他これに準ずるものの写し
（５）会員、構成員等の名簿の写し
（６）前年度の活動報告書及び収支決算書の写し
（７）提案事業のイメージ図又はフロー図

団　体　概　要　書

1　団体名	
2　団体の所在地	〒　　－
3　代表者氏名	ふりがな
4　設立年月日	年　　月　　日
5　会員数	人（うち役員　　人）
6　団体の目的	
7　主な活動内容	
8　主な活動実績	
9　主な活動場所	南砺市
10　担当者・連絡先	ふりがな
	氏　名 （役職　　）
	住　所　〒　　－
	電話番号 ＦＡＸ
	E－mail

実　施　計　画　書

1　提案事業名	
2　事業の概要	①解決したい課題又は把握している市民ニーズ
	②事業の目的
	③実施する事業の内容 （課題解決の方法、実施体制、参加予定者、実施場所等）
	④事業のスケジュール （事業予定期間　　年　月　日～　年　月　日）
3　事業終了後の取組予定	
4　その他	（他団体とのネットワークによる推進体制、アピールポイント等）

収　支　予　算　書（概算）

収　　入

（単位：円）

科　目	予　算　額	積算内訳
合　計		

支　　出

（単位：円）

科　目	予　算　額	積算内訳
合　計		